

平成29年度 第1回美術館セミナー報告

- 1 日時 平成29年5月27日(土) 9:55~16:00
- 2 場所 日立市宮田交流センター(健康増進室)
- 3 参加者 県内の幼稚園, 小学校, 中学校, 高等学校の教員, 一般(11名)
- 4 講師 野沢二郎氏(移動美術展出品作家, 明星大学教育学部教授)
- 5 活動内容
 - 9:30~9:55 受付(健康増進室)
 - 9:55~10:00 諸連絡
 - 10:00~10:30 講義「図工・美術の楽しさを味わう授業の工夫」(健康増進室)
 - 10:30~12:00 実技(前半)
 - 「塗って, 切って, 貼っておもしろ絵本」(健康増進室)
 - 12:00~13:30 昼食(健康増進室)
移動美術館自由鑑賞(日立市郷土博物館)
 - 13:30~14:00 近代美術館職員によるミニガイド(日立市郷土博物館)
 - 14:00~14:20 野沢二郎先生によるミニギャラリートーク(日立市郷土博物館)
 - 14:30~15:30 実技(後半)
 - 「塗って, 切って, 貼っておもしろ絵本」(健康増進室)
 - 15:30~16:00 諸連絡, アンケート記入

【講義】



【講義の様子】

絵具の顔料, 不透明水彩と透明水彩の違いについてお話しいただきました。参加者を集め, 顔料の実物を見せたり, 実演したりしながら, 分かりやすいお話でした。図工美術の授業は, 「上手下手ではない。子どものやりたいことが, その子の技能・技術を駆使して達成できればいい。」とご指導いただきました。

【実技(前半)】



絵具のモダンテクニック体験。

ローラー, にじみ, スパッタリング, ドリッピング, スキージーやペインティングナイフを使ってなど, 薄紙にさまざまな模様づくりをしました。ペーパーパレットは, 使い捨てができるので便利。ペーパーパレットに残った絵具を写し取ると意外な模様ができることを教わり参加者は, 楽しく取り組むことができました。

【参加者がモダンテクニックを体験している様子】

【ミニガイド，野沢二郎先生によるミニギャラリートーク】



【ミニギャラリートークの様子】

野沢二郎氏によるミニギャラリートーク。野沢氏が実際に使用しているスキージーを見せながら，大きな作品は脚立を用いて描くこと，始めは黒などの濃い色をつけること，偶然の面白さがいいなどをお話しいただきました。

【実技(後半)】



【モダンテクニックを試みたもの】

【必用なところを切りとる様子】

【絵本発表会】

午前中のモダンテクニック体験でできた薄紙から必用な部分，気になる部分を切り取り，形にしながらボード紙に貼ります。動物など何かに見立て，ストーリー性を持たせて絵本にしていきました。多くのモダンテクニック体験から得た模様からどの部分を切り取ろうか迷っている参加者もいて，静まりかえった中で黙々と作品づくりに取り組みました。ボード紙(薄口)の厚みとモダンテクニック体験で使用した薄紙の相性が良く，完成度の高い仕上がりでした。「授業では，画用紙を使用することが多いが，ボード紙と薄紙っていいですね。授業で試してみます。」と話していた参加者がいました。

鑑賞会は，一人一人自分の作品を紹介。未完成の参加者もいましたが，起承転結，オチのあるストーリーなど，工夫を凝らした作品ばかりでした。

「モダンテクニックを試し，絵本づくりなど偶然の面白さを工夫した授業を展開するといい。」とご指導いただきました。